株式会社　エステックコンサルタンツ　第２回一般事業主行動計画

すべての社員が仕事のための時間と自身の生活のための時間との調和を図り、男女ともに多様なライフステージにおいて働きやすい環境でその能力を発揮することができるよう、雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1．計画期間：令和元年９月２日～令和３年８月 31 日

2．課題

（１）業務の平準化が難しく、繁忙期（１月から３月）においては残業時刻が２２時を超えることがある。

（２）いままで女性の配置が少なかった職務への女性社員の起用をすすめるにあたり、経験の少ない社員へのフォローが必要である。

3．<u>目標（１）－１　平時は残業なし、繁忙期でも残業時刻を最長２１時までとする</u>

<u>目標（１）－２　繁忙期における従業員全体の残業時間の平均を月２０時間以内とする</u>

〈取組内容〉

令和元年９月～　①　各部ごとの残業時間、休日出勤、振替休日取得の現状を把握

令和元年９月～　②　残業の最終時間の目標を 21 時までとする

令和元年９月～　③　時間休の取得制度の奨励

令和元年９月～　④　複数担当制による業務のカバー体制の構築

令和元年９月～　⑤　助け合いの企業風土を醸成し、長時間労働の偏りをなくす

<u>目標（２）　女性の配置が少なかった職務に新たに女性社員を起用する</u>

〈取組内容〉

令和元年９月～　①　半期に一度上司とヒアリングを行い、希望や課題を把握する。

令和元年９月～　②　研修、セミナーを活用する。

令和元年９月～　③　グループ内での教育体制を強化する。